給与支払報告書(総括表)

指定番号							

	米子市:	長村	表	令和		年	月	日热	是出					
給与	ラの支払期間	令和] 年	E }	ヨ分から	5令和	年		月分まで					
	支払者の個人番 又は法人番号													
フ	リガナ									提	出区分		年間分 退職者分	
給	与支払者の									事	業種目			
氏	名又は名称									受約	合者総人数			人
同.	上の所在地	Ŧ		_							米 特別徴 ^{給与天引}	収	告人員	人
	支払者が法人である										6通徴) 個人納何			人
連絡	所属電話番号		()		課		(内線	· ·	系 替班	『普通徴』 『曲書』に した人	又切 こ記		
者	氏名又は 担当税理士名										計			人
受 付)替理由書					「る給与支 3書がない			B E 別明細 特別徴	F	20110

(切り取らないでください)

記載要領

- 1 この給与支払報告書(以下「支払報告書」という。)は、地方税法(以下「法」という。)第317条の6第1項又は 第3項に規定する給与について使用してください。
- 2 給与の支払をする者で、給与所得について所得税を源泉徴収する義務のあるものは、次により米子市に 提出してください。
- 1月1日現在において給与の支払を受けている者 1月31日まで
- 給与の支払を受けている者のうち給与の支払を受けなくなった者(以下「退職者」という。) 退職した年の 翌年の1月31日まで
- 3 「給与支払者の個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者の個人番号(行政手続における特定の個人を 識別するための番号の利用等に関する法律(第2条第5項に規定する個人番号をいう。以下同じ。)又は法人番 号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。なお、個人番号を記載する場合は、左側を1 文字空けて記載してください。
- 4 「給与の支払期間」欄には、「報告人員」に給与を支払った期間を記載してください。
- 5 「提出区分」欄には、次により記載してください。
- (イ) 1月1日現在において給与の支払を受けている者について、1月1日から同月31日までに支払報告書を提 出する場合(あわせて前年の退職者について支払報告書を提出する場合を含む。)には、「年間分」を〇で囲 んでください。
- (ロ) 退職者についてのみ支払報告書を提出する場合には、「退職者分」を〇で囲んでください。
- 子 6 「給与支払者が法人である場合の代表者の氏名」欄には、経理責任者の職氏名を記載してください。給与支払 者が国の機関である場合には、国の機関名を記載してください。
 - 7 「連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号」欄には、この報告書について応答する者の氏名、所属課、係名 及びその電話番号を記載してください。
- ₩ 8 「受給者総人員」欄には、1月1日現在において給与の支払をする事務所、事業所等から給与等の支払を受け ている者の総人員を記載してください。
- 用 9 「報告人員」欄には、米子市に対して「給与支払報告書(個人別明細書)」を提出する人員(退職者人員を 含む。)を述べ人数で記載してください。

普诵徵収切替理由書兼什切書

市町村	米子市	指定番号	
事業主名			

符号	普	通	徴	収	切	替	理	曲	人数
普A	総従業員 (事業所全 該当する全	体の従	業員の	人数か			в」~	「普F」に	人
普B	他の事業	所で特	詩別 徴	収され	ってい	る			人
普C	毎月の給	与が少	>なく	、税割	頃が引	ききオ	いない		Д
普D	給与の支	給が毎	月で	はない	ハ (不	定期引	受給)		Д
普E	専従者給 (個人事				いる				Д
普F	退職者又	は退職	求予定	者(5月末	日まで	(°)		人
		Ê	ີ້		計				Д

- 〇普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bな ど)を記入してください。
- 〇この普通徴収切替理由書の普通徴収合計人数と普通徴収に該当する個人別明細書 の件数が一致することを確認してください。
- 〇この普通徴収切替理由書の提出がない場合は、原則どおり、特別徴収対象者とな ります。
- 〇申出の内容について、さらに詳しい事情をお聞きし、特別徴収に変更する場合が あります。
- ○全員を特別徴収とする場合は、提出不要です。

米使 子用 市欄	F
--------------	---

出

切 (1) 取 5